



ぶどうの枝

2023年
夏号

大切にしたいこと

千葉キリスト教会 牧師 小濱 守宏

私は健康オタクを自称していました。私たちの教会は聖書を土台とした健康改革を進めているにもかかわらず、私はこの健康改革の使命を中途半端にしか受け止めていなかった事に気づかされました。一応、やることはやっているつもりでした。禁酒、禁煙はもとより菜食、食品添加物にも気を使っていました。7年前、ユーチパイン日本校（ニュースタートを中心とした健康改革養成コース）を3週間受講もしていました。しかし、真剣味が足りませんでした。

私は元々幼い頃に腸捻転を起こし、腸の障害がありました。今になってわかったのですが、年に数回定期的に襲ってくる非常に強いお腹の痛みは腸閉塞でした。2021年の11月にととう手術しなければならいほどの腸閉塞を起こしてしまいました。術後もあまり思わしくない状態が続いていました。現在でも食事の制限があり気を使います。しかし、神様はこの困難を通して私を奮起させて下さいました。病気や苦難は喜ばしいものではありませんが、神様は私に「健康伝道を真剣に行いなさい」と告げたのです。

マタイによる福音書6章33節には、「何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられる。」とあります。私たちの人生の指針は第一に神を求めることです。分かりやすく言いますと、神様に従うという事。もっと噛み砕いた言い方だと、イエス様の真似をして生活することです。

神学科で学んでいた新約聖書概論という授業で、「イエス様の公生涯の7割は人を

癒すために用いられていた」と先生が言われた事を思い出します。コリントの信徒への手紙①3章16節から17節にこのような言葉が記されています。「あなたがたは、自分が神の神殿であり、神の霊が自分たちの内に住んでいることを知らないのですか。神の神殿を壊す者がいれば、神はその人を滅ぼされるでしょう。神の神殿は聖なるものだからです。あなたがたはその神殿なのです。」

与えられた体を大切にすることによって、イエス様を褒め称える事ができます。聖書には健康の秘訣が多く書かれています。御言葉を学び実践していくうちに、肉体ばかりでなく心も健康になっていきます。「心の楽しみは良い薬である」（箴言17章22節）、「こころよい言葉は……魂に甘く、からだを健やかにする」（箴言16章24節）とあります。

神は、「わたしの教を忘れず、わたしの戒めを心にとめよ。そうすれば、これはあなたの日を長くし、命の年を延べ、あなたに平安を増し加える」（箴言3章1節、2節）とされています。

御言葉を大切に実践する時、私たちは「朽ちる体が朽ちない体」になるという確信を得ます。

これから千葉教会は健康推進プログラムを実践します。皆様の執り成しのお祈りを願います。



コロナの2類から5類への移行に伴う対応について

千葉キリスト教会 長老 渡邊 邦男

新型コロナの感染症法上の位置づけについて、厚生労働省は外出自粛の要請や入院勧告などの厳しい措置をとることができる「2類相当」として対策にあたってきましたが、5月8日以降、季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行しました。

これに伴い、すでにご存じのように千葉教会においても感染予防に関する対策の変更を検討して、一部活動の変更を実施し始めました。具体的な変更に関してはそれぞれの部署において話し合いが進められているところです。

まず初めに考えておかなければならない点がいくつかあります。それは、コロナ以前の活動状態に完全に戻すことは当分の間出来ないということです。いくつかその理由を上げると、

- ◇ 季節性インフルエンザのように、特効薬の開発が出来ていない。
- ◇ 高齢者「70歳以上」の信徒が多い。
- ◇ 基礎疾患のある人には、危険な感染症である。
- ◇ 依然として、コロナの感染が増えている。

これらのことから、活動の在り方には「感染予防」という観点を外すことは当分の間出来ないと言わざるを得ません。

したがって、教会活動における感染予防対策として、

- ◇ 会堂内の窓開け換気は当分の間継続する。
- ◇ 講壇にて奉仕する方は、説教壇以外においてはマスク着用を継続する。
- ◇ ライブ配信は継続する。
- ◇ 教会内におけるマスク着用は任意とするが、着用を推奨する。
- ◇ 受付での体温測定は任意とするも自己測定

を推奨する。

◇ 手指消毒薬は当分の間設置しておく。等を、基本的な感染予防対策として継続実施していきます。

一方、私達には、兄弟姉妹相互の交わり、祈祷会の開催、賛美、洗足聖餐式、伝道活動の再開など、宣教使命の働きを社会に対して実践するという大切な使命を大事にしたいとの強い思いがあります。

これらのことを考えながら、今後の教会活動を少しずつコロナ前に戻していく具体的な行動計画を推進して参ります。

それらは、担当各部において既に検討がなされ、具体的に始めています。昼食においても月一回の試験的な再開が始まり、チャーチ・コンサートも三年半ぶりに再開されました。

これから、更に、それぞれの担当部会において感染予防対策を考慮しつつ、少しずつコロナ前に戻していく努力をして参ります。

尚、当分の間パトック及びそれに類する行事の開催は致しません。手作り弁当を通しての感染もあり得ますので、市販されたお弁当などに限定して、感染予防に努めていただくことをお願いいたします。



2月11日僕はバプテスマを受けました

千葉キリスト教会 永島 優太

それまでの僕の経緯や話などを書きたいと思います。

まず僕は中学一年生の夏休み明けくらいから学校に行けていません。理由は学校に行くとなると腹痛が起きて、そして吐き気が続きます。これは昨年12月の証で言いました。そして僕の母、祖母も、そのようなことを僕のバプテスマの時にも言っていました。そして今も学校に行けていません。

そして僕がバプテスマを決心したのは3つの理由があります。

まず一つ目の理由は今までの状態を変えるために受けました。そしてバプテスマを受けてから少しでも吐き気が収まりました。

次に2つ目の理由は元々教会に行っていたので小濱牧師に勧められたことです。

そして3つ目は教会の人たち、僕の祖母や他の人たちから勧められたからです。

話は変わるんですけど小濱牧師と僕の関係について書きたいと思います。僕と小濱牧師の関係は友達のような師弟関係のような関係です。今でもファミリーレストランや色んな所に連れて行ってもらっています。

そうこうしているうちに聖書の学びをするようになりました。初めての学びの時に出された聖句がルカ11章9節の「求めなさい。そうすれば与えられる。」でした。

その聖句が青年部のコロナ前にやった工作で選んだ聖句がこれだったので驚きました。

そしてまた話は変わりますが、皆さんは知っているかと思いますが僕はブレーメンというグループでベースをしています。

ブレーメンという名前を考えたのは僕で、その名前を考えた経緯なのですが、祖母と母と三人で出かけた時に車の中で祖母から急に「青年音楽グループの名前を考えてくれる？すぐにじゃなくていいから」と言われ、ふと浮かんだのが、だいぶ前に絵本で見た「ブレーメンの音楽隊」が浮かんできて、音楽隊を消してブレーメンが良いなと思いました。青年部の皆さんにも受け入れてもらいブレーメンと決まりました。

小濱牧師から
バプテスマ証明書
を受ける優太さん



優太さんの大好きな
「ブレーメンの音楽隊」

優太さん！バプテスマおめでとうございます

千葉キリスト教会 児童・青年部（青年担当）吉田 翔

優太さん、バプテスマおめでとうございます。

優太さんは中学2年生（当時）に神様とともに歩もうと決心されて、バプテスマの日を迎えられました。新しい人生のスタートを共にお祝いできて嬉しいです。

私も優太さんと同じ年代の頃（中学1年）バプテスマを受けました。その時の事は今でも鮮明に覚えていて、第二の誕生日として、人生の中で大切にしたいと思っています。

これから始まる信仰生活では、人生に降りかかる試練が待っているかもしれません。私自身もこれまでの人生に起きた出来事の中で、ふと振り返った時に“信仰を持っていたよかった、教会と繋がっていたよかった”と感じたことがたくさんあります。

これから先の優太さんの歩みを神様が支えてくださる事でしょう。

今しかできない事にたくさんチャレンジして楽しい毎日を送ってくださいね。

ブレーメンの活動について

昨年、当教会で立ち上げた青年の音楽グループ「ブレーメン」は、共に讃美してくださるメンバーを募集中です！

ウクレレ、ギター、どんな楽器でもOK！

もちろん賛美でも大丈夫です。色々な音色を神様は、用いてくださいます。

共に神様の音を奏でませんか？

優太さんはグループ名の名付け親で、カッコよくギターを爪弾いておられます。

聞くとところによると、お父様もギターを演奏できるそうで、親子で共通の趣味があるって良いですね。

讃美を通じて神様を証しして、皆で千葉教会を盛り上げていけることを期待しています。

活躍する「ブレーメン」

安息日学校で
賛美歌「主われを愛す」
の演奏をしています



免疫力を高め、健康を増進する「ニュースタート健康法」を学びました

千葉キリスト教会 女性執事長 根本 弘子

4月15日（土）教団伝道局健康部より高橋知寿姉をお招きして午前中の礼拝に引き続いて、ニュースタート健康法のお話を、お聞きしました。知寿姉が実体験することによって、体も心も変えられ、信仰にまで導かれた証を交えながら、新鮮な野菜を使っての実践として、人参ジュース作りを教わりました。

小濱牧師の用意してくださったジュースを使って出来上がった、新鮮な人参ジュースを参加者の皆さんで頂きました。人参にリンゴとレモンが加わったジュースは、自然な甘味とさっぱりした飲み心地で、市販のジュースでは味わえないフレッシュさを感じました。皆さんの笑顔と共に、おいしくいただきました。

新鮮な野菜や果物には、エネルギーになる、免疫力が高まる、健康が増進する等その他にも多くのメリットがあるということです。

現代社会の生活は、食事はもちろんのこと空気の汚染、強い紫外線、車社会ゆえの運動不足、また会社や学校等、人間関係におけるストレス等数えあげればきりが無いほど、不健康な要因に満ちてい

ます。そのような中であっても、「口から入る物は、自分で選ぶことが出来ます」との知寿姉の言葉に、体に良いということが分かっている、つい楽な食事作りや、美味しさだけを求めてしまう弱さを反省する機会ともなりました。

また、絞りたてのジュースには、体内の毒素を流す解毒作用が高まるとのことです。新たに始める方は、1日500ミリリットル飲む必要があるとのことですが、1日コップ一杯からでもはじめたいですね。

ジュースが出来る間、知寿姉から二人一組になって、肩や首、背中のマッサージの仕方を教わりました。マッサージをする前に「相手のために祈ってから始めましょう。」との勧めに、それぞれ相手の健康を祈り、神の優しさを感じながら、互いにつかれた体をもみほぐすことが出来ました。

教会では、まだ午後のプログラムはコロナ禍前のようにはありません。今回も食事無しでの2回目となる健康セミナーでしたが、久々に信徒の楽しい笑い声が響いた安息日の午後となりました。

「ニュースタート (NEWSTART) 健康法」とは、以下の8つの頭文字の生活習慣です

Nutrition (栄養)	Water (水)	Temperance (節制)	Rest (休息)
菜食を中心とした	水分を適量摂取	お酒を飲んだりたば	適度な休息。
バランスの良い食事を摂る	する。	こを吸ったりしない	Trust (信頼)
Exercise (運動)	Sunshine (日光)	ことなどの節制。	信頼できる存在は
適度に運動する。	日光を適量浴びる。	Air (呼吸)	心身の健康に影響を
		新鮮な空気や正しい	及ぼす。
		呼吸法。	

東京衛生アドベンチスト病院ホームページより引用

水治療法体験会で受けた恵み

千葉キリスト教会 女性部 篠田 正子

3月4日に教会で川上シイラさんをお迎えして、自然療法の一つである水治療法の体験会が持たれました。午前中の礼拝の中で聖書の言葉の中からも、かつてイスラエルの民が出エジプトした時、荒野で粗食を以って神と交わり、カナンに入る為に約束の国へ導こうとしてくれた事、各時代を通して預言者が与えられた事、エレン・G・ホワイトという預言者を通して健康改革が必要であることを示された事を提示して下さい、ご自身を含め経験を通して実行された方々の体験と最後の時代を生きる為の霊的糧と午後は自然療法の体験会を持って下さいました。

かつて乳癌を患った私が手術のほんの少し前に初めて出会ったチャコール湿布とその使い方、また水治療として足浴による方法などを再度体験させて頂きました。改めてチャコール湿布によって癌の大きさが小さくなった事を思い出しました。

その癌の影響なのか医師から摘出を勧められていた子宮検査を控えていた私は、シイラさんのアドバイスを頂き再度、チャコール湿布、粉を飲用し検査に臨むことが出来ました。足浴もまだ寒さが残る3月いつの間にかやらなくなってしまった事を再びやり始め、実行しなければ味わえない実感を取り戻すことが出来ました。

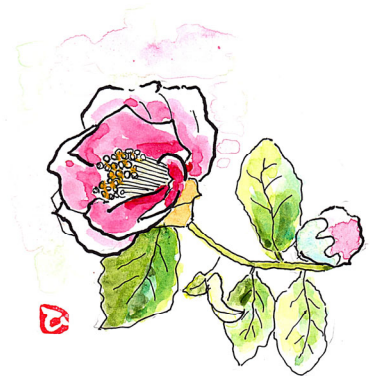
神様は自分の思いを捨てきれず、委ねられないでいた私に、折よく、み言葉を以って、その霊的立ち位置を示して下さいました。

水治療法体験会から3カ月後の受診も、平安を以って結果報告に臨めたのは不思議でした。結果は異常なく、今まで聞けなかった事や現在飲んでいる薬の影響など、担当医師は摘出手術を拒む私の心に納得のいく説明をして下さいました。

緊張すること無く会話出来た事が一番の恵みでした。神の憐れみ深い忍耐と、日頃霊的交わりを以って支えて下さっている皆さんのお祈りに心から感謝致します。

改めて既に与えられている心と体の健康の原則、血潮を以って贖いだして下さいました方の尊いみ言葉の霊の糧を毎日頂き、神様との個人的関係を深め、ニュースタートの提唱して下さいしている健康の為のお勧めを実行して行きたいと思います。

これからも皆様と共に約束の御国の到来を待ち望み、また、それを喜んで伝える者となれます様にとお祈り致します。



「今は救いの時」

千葉キリスト教会 会計長 山本 一

皆さんは千葉教会とは別に、安息日礼拝がなされているのをご存じでしょうか？

それは、シャローム若葉グループホーム虹の家の礼拝です。シャローム若葉グループホーム虹の家（以下、GH虹の家）は千葉市若葉区若松町にあり、千葉教会からは車で10分ほどの所です。

GH虹の家には、認知症と診断された入居者が1階に9名、2階に9名の、計18名がお住まいになっています。ご存じの通り、認知症とはいろいろな原因で、脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりしたために、様々な障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態のことです。

そのGH虹の家の入居者の方を対象として、平成17年の開所当初より18年近く、毎安息日に礼拝をしています。場所は、隣接するシャローム若葉デイサービスセンターのふれあいサロンです。ここでは通常、月曜から金曜までの職員の朝礼、ボランティアの作品展示、会議等が行われています。金曜日の夕方には安息日礼拝の形に準備されます。

礼拝はプロジェクターで投影されたスクリーンを見ながら行います。礼拝は9時20分から讃美歌を歌い、10時10分くらいまでの約50分間です。

讃美歌は、入居者に馴染んでいただくために同じ讃美歌を歌っています（「主我を愛す」他）。歌がお好きな方、讃美歌を覚えておられる方は大きな声で讃美されます。

お話も10分から15分くらいの短いものです。認知症の代表的な症状は記憶障害です。特に、直前に起きたことも忘れるような症状が顕著です。そんな入居者ですが、お話の最中にうなずかれたり、「そうですねー」とおっしゃられる方もおられます。

「見よ、今は恵みの時、見よ、今は救いの日である」（コリント人への第二の手紙6章2節抜粋〈口語訳〉）の聖句の通り、聞いたお話は忘れてしまっても、お話を聞いているその瞬間、讃美歌を歌っているその瞬間が、入居者にとって「救いの時」であると信じます。

お話は每期12週、同じ教会員が順番に担当しています。認知症の方をご理解いただき、難しくなく簡単に、短くて結構ですので、お話をしてくださる方がおられましたら山本一までご連絡ください。お待ちしております。



讃美歌を歌われる入居者



虹の家礼拝風景

音楽は神様からのプレゼント

千葉キリスト教会 酒井 紀子

2023年6月11日（日）午後1時より第11回チャーチコンサートが千葉教会礼拝堂にて開催されました。

3年 以上に亘るコロナの影響で、チャーチコンサートは休止を余儀なくされてきました。今年に入り、コロナの感染予防をしながら練習が出来るようになり、またコロナの2類から5類への変更もあり、3年半振りのチャーチコンサート再開が実現しました。お客様の協力を頂きながら、十分な感染予防を取りながらの開催でした。

コンサートは千葉教会小濱牧師の心温まるお祈りで始まりました。

ヘブンズ・コワイヤーは、“いつくしみ深き”など前半4曲、“平和の祈り”など後半4曲を賛美いたしました。「神様への賛美を奉げたい」というヘブンズ・コワイヤーのメンバーの想いは一つとなり、その力強い歌声は礼拝堂に響き渡りました。メンバーによるフルート演奏、クラリネット演奏などの賛美が続きました。

ゲストの森千代さん森大地さんのヴァイオリンとチェロに二重奏、太田香織さんのフルート演奏は、聞いている一人一人の心を豊かな愛で満たして下さいました。

また、千葉教会元牧師の柴田先生は、二度の脳梗塞による後遺症にもめげず健康を回復され、声帯も回復し“父なる神にたよらん”を見事に、心からの賛美をされました。

『音楽は神様からの最高のプレゼント』を味わうことが出来た一日となり、感謝でした。

コンサート終了後のお茶会はありませんでしたが、参加者全員に森恵子さん手作りのフルーツケーキのプレゼントがあり、皆さん喜んで頂きました。

コンサート終了後に、お客様のお一人か

ら、「久しぶりのコンサートで嬉しかった！コワイヤーは増々上手になりましたね！」とうれしい言葉を頂き、励みになりました。

また、今回のコンサートは、初めてYouTubeで配信されました。会場ではなく自宅で視聴して下さった方々から多くのお声を頂きました。「皆一人一人、一生懸命演奏している姿に感動し涙が出てしまいました！次回は会場に行って聞きたいです」「コワイヤーの美しい歌声に心が癒され、涙せずにはいられませんでした」等々です。ありがとうございました。

皆様のご期待に応えるべく、次回チャーチコンサートに向けて、励んでまいります。

最後に、「ヘブンズ・コワイヤー」について説明させて頂きます。「ヘブンズ（heaven's）」とは「天国の」の意です。「神様を賛美したい」と集まった千葉教会聖歌隊（コワイヤー）、他教会・地域の方々によって成り立っている合唱グループです。



賛美・合唱する

ヘブンズ・コワイヤーの皆さん

聖書について（その2）

千葉キリスト教会 長老 渡邊 邦男

前回ご紹介しましたがキリスト教において、正典とされている聖書は「旧約聖書」と「新約聖書」に分けられています。

旧約聖書はイエス・キリストの誕生前、西暦では紀元前の時代背景を舞台として書かれています。

新約聖書はイエス・キリストの誕生からキリストの昇天、その後の宣教活動での書簡を中心として、西暦では紀元後A.D(anno Domini “主の年”)と表現されている紀元1世紀での時代背景を舞台としています。

今回は「旧約聖書」についてその概要を見ていきます。

「旧約聖書」という表現は、キリスト教における表現であり、その基となっているのはユダヤ教における正典「律法（トーラー）、預言書（ネビイーム）、諸書（ケスビーム）」です。

「旧約聖書」はユダヤの人々と神との関係性の中から編纂されていますので、当然のごとくヘブライ語が主体で一部はアラム語で書かれています。

「旧約聖書」の内容は古代イスラエル人・ユダヤ人の思想活動をすべて網羅することく多岐に渡っています。

「旧約聖書」を開きますと最初に登場してくるのは「創世記」（ヘブライ語の原題は「初めに」）続いて「出エジプト記」「レビ記」「民数記」「申命記」と続いています。これらはモーセが書いたものと言われており「モーセ五書」と表現する場合もあります。

続いて「ヨシュア記」「士師記」「ルツ記」「サムエル記上」「サムエル記下」「列王紀上」「列王紀下」「歴代志上」、「歴代志下」「エズラ記」「ネヘミヤ記」「エステル記」「ヨブ記」「詩篇」「箴言」「伝道の書」「雅歌」「イザヤ書」

「エレミヤ書」「哀歌」「エゼキエル書」「ダニエル書」「ホセア書」「ヨエル書」「アモス書」「オバデヤ書」「ヨナ書」「ミカ書」「ナホム書」「ハバクク書」「ゼバニヤ書」「ハガイ書」「ゼカリヤ書」「マラキ書」以上全39巻となります。

「旧約聖書」の初めに登場するのは「創世記」ですが、その大要は、洪水前と洪水後に分かれます。洪水前は六日間にわたる天地の創造、その最終過程に人が造られます。この最初の人、アダムと名付けられますが、その名前の由来は土のちり（アダマ）から造られたからと言われています。

その後アダムの伴侶として、アダムのあばら骨からイブが造られ、神の創造は完了しました。

この最初の人アダムとイブは、神が食べてはいけないと言われていた「善悪を知る木」の実を、蛇の誘惑に乗り、食べてしまうという、神の教えに背いたことから人は死ぬものとなったことが記されています。

聖書全体のテーマは、「この人類の“罪”の招いた結果である“死”に対する神の戦いである」と言っても過言ではありません。それは、人を中心とした「善と悪との大争闘」ということができます。

この「創世記」における史実と人類に残されている他の歴史書との比較のなかで、極めて重要な事実があります。

それは、「旧約聖書」の歴史的記述に関する多くの一般的な歴史資料は、ノアの方舟の洪水後に関するものであり、洪水前の歴史書は「創世記」以外に存在していません。あなたはこの事実をどう考えるでしょうか。



コロナの2類から5類への変更で、少しずつ活動が再開されます

◇ぶどうの枝2023年夏号は2019年夏号以来、夏号としては4年ぶりの発行となります。コロナが2類から5類に変更になり、教会の活動が少しずつコロナ前の状況に戻ろうとしている一つの表れと思い、嬉しく思っております。

◇コロナの感染状況は、千葉においても微増の状況の中、千葉教会では万全の予防対策を継続しつつ、少しずつコロナ前に戻す努力をしまいにいます。感染予防に協力頂きながら、少しずつ再開される教会の活動にご参加頂きたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

◇集会は、状況を注視しつつ少しずつ活動を再開します。活動予定を、都度、千葉教会ホーム・ページにてご案内いたします。ホーム・ページは下記URL (QRコード) からご覧頂けます。

定期集会（開催場所：千葉キリスト教会 集会室、礼拝堂）

◇ 聖書セミナー；対面とオンラインで行っています。

☆日時：毎月、第一・第三水曜日。午前10時～11時30分。

☆テーマ：「イエスのみ名によって」を研究します。

☆講師：千葉キリスト教会 牧師 小濱 守宏

◇ 菜食料理教室；7月3日（月）を皮切りに、少しずつ再開致します。まだ定期開催はできませんが、開催の時は、千葉教会ホーム・ページにてご案内します。

☆7月3日（月） 午前10時～13時。

◇ チャレンジクッキング；まだ定期開催はできませんが、開催の時は、千葉教会ホーム・ページにてご案内します。

☆対象：子供の皆様（小学生以下は保護者の御同伴をお願いします。）

◇ チャーチコンサート；6月11日（日）3年半振りに開催しました。まだ定期開催はできませんが、都度、千葉教会ホーム・ページにてご案内します。

☆10月のチャーチコンサート、12月のクリスマスコンサートを予定しております。いずれも午後1時からです。



安息日学校（毎週土曜日）

☆賛美礼拝：しばらく中止

☆聖書の学び：午前10:00～10:40

安息日礼拝（毎週土曜日）

☆千葉キリスト教会：午前11:00～12:00

☆シャローム若葉虹の家：午前9:30～10:10

祈祷会

☆毎週、火曜日夕午後6時及び水曜日朝午前8時30分から祈祷会をしております。

【編集後記】「ぶどうの枝」2023年夏号をお届けします。夏号に限れば4年振りの発行です。教会活動が早くコロナ前に戻り、「ぶどうの枝」の季号発行の出来る日を待ち望みます。

SDA千葉キリスト教会

〒264-0028

千葉市若葉区桜木5丁目15番1号

旧法務局前通り:3、4階 千葉キリスト教会

1、2階 シャローム若葉

電話:043(231)3620

FAX:043(231)1634

Email:sda-chiba@rio.odn.ne.jp

ホームページ:

sda-chiba.org



★発行責任者:

小濱 守宏 牧師

★スタッフ:

酒井 闊 太田 博司

綿引 秀子